

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	同種造血幹細胞移植後の腹水の臨床経過
②対象者及び対象期間	2010 年 1 月から 2020 年 8 月に新潟大学医歯学総合病院血液内科及び高密度無菌治療部で、同種造血幹細胞移植を患者さんが対象になります。
③概要	同種造血幹細胞移植後にしばしば腹水を認めますが、生着症候群、肝中心静脈閉塞症/肝類洞閉塞症、移植片対宿主病（GVHD）、原病悪化等、原因は様々です。腹水発症の頻度や、発症後の経過はあまり知られていません。この研究は、移植後の腹水の発症頻度、原因別の経過や臨床的特徴を調べるものです。
④申請番号	2021-0300
⑤研究の目的・意義	この研究は、腹水の意義を検証することで、移植時に起こる合併症の予測や予防に役立つ指標を見つけるために行います。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、死亡情報、治療・移植内容）、血液検査結果、生理機能検査結果、画像診断の結果など。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院 高密度無菌治療部
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学医歯学総合病院 高密度無菌治療部 布施 香子
⑪お問い合わせ先	所属：高密度無菌治療部 氏名：布施 香子 Tel：025-368-9026 Fax：025-368-9300 e-mail：kyo-fuse@med.niigata-u.ac.jp